

# 令和7年度第3回静岡県立富士高等学校 学校運営協議会議事録

記録者 教頭（全）

日 時	令和8年2月12日（木） 午前9時30分から11時30分まで
場 所	本校応接室
出席者	校長、副校長、教頭（全）、教頭（定）、事務長 学校運営協議会委員（川内十郎氏、黒田真史氏、望月達也氏、船山恵子氏、清聡美氏）
配付資料	座席表、資料冊子（次第、出席者一覧、学校運営協議会資料（全・定）、部活動の成績（全・定）、新聞掲載記事）、全日制学校評価に関する資料（全・定）、その他（校長通信）

議事内容
<p>校長挨拶</p> <p>（校長）長距離大会が快晴の中、雄大な富士山に見守られ実施した。校長通信では、3年生への応援メッセージで生徒が応援し合う姿、外部の活動で保護猫活動を行う生徒の姿、定時制の東部地区合同文化祭での生徒の姿について記載している。生徒は笑顔で学校生活を送っている。高校入試について、2月17日から願書受付、志願変更を経て、2月26日に受検者が確定する。私学無償化による影響が予想されるが、本校は中学校、中学生から高い評価を得ている。学校運営協議会では励ましのお言葉をいただいている。生徒を主語にした広報活動に力を入れ、生徒・保護者は富士高に入って良かったと思うできるようにしていきたい。</p>
<p>学校近況報告</p> <p>（全日制：副校長・教頭 定時制：教頭）配布資料に基づき、今年度の主な教育活動等について説明。</p>
<p>授業参観（1、2年生）</p>
<p>学校評価説明</p> <p>（全日制：教頭 定時制：教頭）配布資料に基づき、各課程の学校自己評価について説明。</p>
<p>協議・意見交換（学校評価を中心に）</p> <p>【全日制について】</p> <p>（委員D）「ウ 自転車等による事故を防止するための「自転車事故件数15件以下」について、命に係わることなので、成果目標を5～10件に設定し、0件に近づけるように努力すべきである。「エ 学校図書館の貸出数」が目標を達成したことは素晴らしい。読書の習慣は大切にしてほしい。</p> <p>（副校長）1年生で新書を読む企画を立てたことが、1年生の貸出数を増加させた。</p> <p>（委員B）「イ 進路指導について」、探究活動等とおしてキャリア意識を高めることを行っているか。また、生徒との対話により、進路を明確化することができているか。</p> <p>（副校長）キャリア意識を高める機会として、企業を招く講座、1年制の企業訪問、大学調べやOBOG講話、東大見学会等がある。また、生徒は担任とのやり取り等とおして進路を明確化することが多い。個人面談をかなりの回数行ったり、ロイロやClassi等の連絡手段とおして個別指導を行ったりする担任もいる。</p> <p>（委員B）「イ 進路指導について」、子どもが進路のイメージを固めることができるように、また、保護者にもそのイメージが伝わるようにするため、もっと保護者を巻き込んでもよいのではないか。</p> <p>（副校長）保護者対象の進路講演会を実施し、多くの保護者が参加している。進路講演会を学年で分けて実施するなど工夫の余地はあるが、時間と場所の設定に難しさがある。</p> <p>（校長）生徒の声を吸収しながら、保護者にその声を届けていく必要がある。担任との縦のつながり、友達との横のつながり、企業等の斜めのつながりを持ちながら、変化に対応して生徒の様子を発信したい。</p>

(委員C)「オ 防災活動について」、避難訓練を行うべきである。「ウ 国際感覚の涵養」について、大切なことであるので、具体的な事業を行い、機会を増やし、外国との関わりを持つべきである。プレゼン、ディベートを通して、自己表現の場をつくるべきである。

(教頭) 避難訓練については、天候のため図上訓練を行った。総合的な探究の時間では、プレゼンやディベートの機会がある。

(副校長) 短期留学等は生徒に紹介しており、個人的に海外を訪問している生徒もいる。高原教室については、熊の問題もあり、海外を含めた研修を検討している。

(委員E)「イ 進路指導について」は、様々なことに取り組んでおり、学校から発信する量は多い。保護者が知る機会はある。あれもこれもできないので、無理のないように行ってほしい。デジタルは進んでおり、個別最適化に対応している。学校でも使い方についての研修があると良い。また、探究やディベート、ディスカッションが必要になっている。知識だけでなく、バランスよく学ばなければ、受験にも対応できなくなる。

(副校長) ICT の研修については、毎月実施している職員会議の後に短時間で実施している。ICT を効果的に使う教員が増えてきた。

(委員A)「ア 授業改善について」、「授業（分かりやすさ、意欲等）は概ね適切」という質問があるが、保護者が分かるのか疑問である。学校の様子は子どもとのコミュニケーションの度合いが関係する。「子どもと日頃よく話をする」というアンケート項目はないのか。進路情報については保護者の不満があるようだ。また、情報発信については、ホームページだけでは限界がある。地域や中学3年生に学校をアピールする場はあるのか。

(教頭) 学校公式のインスタグラムがあり、教員が発信をしている。

(副校長) アンケート項目については、次年度に向けて検討する。

#### 【定時制について】

(委員A) 外国人生徒の増加に対応した、日本語コーディネーターの役割についての質問。

(委員E) SC、SSW の相談について保護者に知らせるべきである。生徒・保護者が救われる機会になる。

#### 諸連絡

(教頭) 学校関係者評価の提出について、2月16日（月）までをお願いしたい。